



令和元年10月8日～13日

フィリピン レイテ島 訪問報告書



認定NPO法人 WITH事務局

〒504-0913

岐阜県各務原市那加大東町61番地の2

TEL.058-382-3688

FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>

E-mail/info@with-pj.org

Make it for the future

未来の子どものために

「WITH」は、
アジア諸国において植樹活動、
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。
その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。
この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。
未来の地球環境の保護に貢献すべく、今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。
そして今年、2019年10月8日～13日の6日間、第22回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。
今年8月に続きレイテ島への訪問です(9年目)。
マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約200kgの衣服や文具の支援を行いました。また今回のツアーに関しては大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)様より助成金をいただいて事業を行いました。
今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

■令和元年9月28日 WITH事務局にて

10月8日からの植樹ツアーの準備のため、ツアー参加スタッフによって荷詰めが行われました。

荷物の重量の制限は1人30Kg。中身はほとんどが現地の子どもたちに寄付する

衣類やボール、文具などです。重さを測りながらスーツケースに詰め込みました。



30kgの荷物をスーツケースに入れるのはなかなか難しい。1つのスーツケースに入りきらないメンバーは別靴に残りの荷物を詰め込みました。フィリピンの子どものために、ぎりぎりまで支援物資を詰め込みます。



レイテ島まではマニラ空港から飛行機で約1時間程



■令和元年10月8日 中部国際空港

■18:30 セントレアに集合。

平日火曜日ということもあり、あまり混んではない。

荷物の重量30kgとなると、荷物も当然大きくなり

人数分量るのに手間取る。

■21:10 セブパシフィック 5J5039便

予定どおりフライト。

■令和元年10月9日 マニラ

■1:10(現地時間) マニラ空港

フィリピンに到着。やはり10月ともなるとマニラも

多少涼しさを感じる。

■3:45 セブパシフィックチェックイン

レイテへ出発する便のチェックイン。夜中にもかかわらず

沢山の人が。出発ゲートが二度も変更に。

■6:05 セブパシフィック 5J649便

5:30発の便が遅れ、ようやくマニラを出発。

■7:25 タクロバン着



カウンター前にて長蛇の列



ようやくチェックイン



荷物運びに便利な台付き



と思ったら係員よりはずせとのこと、、、



ゲートへ行く途中。人影はほとんどない



ゲート前には搭乗を待つ人が



◀今回のメンバー、右から川本、恒川、太田、椿井、橋本、浜上、佐々木(撮影)の7名



機内は空席もちらほら



離陸後の風景。日本としばしのお別れ



ファイピン到着



マニラの空港にて



国内線の搭乗口へ



国内線へ搭乗



レイテに到着

現地スタッフと合流。

ホテルへ向け出発。

■11:45 CANIGAO島

海を眺めながら、現地料理のBBQを昼食に。

長い移動の中、ようやくゆっくりと休憩。

■17:00 Horry Chiled pencionne

レイテのホテルに到着チェックイン。

■19:00 港の売店

現地スタッフ交えて夕食。

明日のセレモニーの打ち合わせを実施。

■21:00 就寝



風が心地よく快晴に
恵まれました



荷物の受け取り待ち



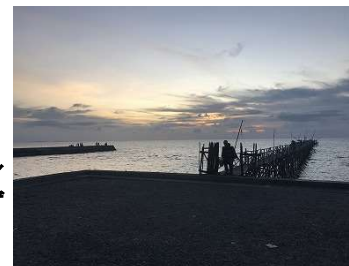
荷物を車に詰め込み



◀空港外にて。現地
スタッフと合流しまし
た

▶美しい景色！
フィリピンと言え
ばやはりキレイな
海

◀CANIGAO島へ。
地元では人気の
スポットです



▶夕焼けもキレイ
ですね。思わず
見とれます



▶今回宿泊の
ホテルです



▶焼き鳥を食べ
ながら談笑。こ
こまでお疲れ様
でした！



■令和元年10月10日 レイテ

■7:00 起床

近くの売店で朝食。

現地の人たちに混じり、フィリピンの朝食を堪能。

■8:30 小学校に向かって出発

スタッフ全員、イベント用のTシャツに着替える。

■9:00 BONTOC ELEMENTARY SCHOOL訪問

8月に引き続きこちらの小学校を訪問。

子どもたちの挨拶、歓迎のダンスと続く。

練習の成果を見てWITHスタッフも満面の笑み。

小学校の校長や村長、DENR(天然資源省)の挨拶と歓迎の御言葉と賞状を授与される。

WITHスタッフからもメンバーの佐々木が

現地スタッフに翻訳してもらいながら、

代表してスピーチ。

挨拶のあとは物資の進呈、そしてレクリエーション。

WITHスタッフも現地スタッフ、子どもたちと

楽しい時間を過ごす。

11:00 セレモニー終了



やや曇り、過ごしやすい気温



朝食求め市場を散策



現地の朝食をいただきました



街中によくあるコーヒーマーカー。5ペソ。甘い



小学校の体育館が会場



学生の子どもたちも集まりました



地元スタッフたちも参加



WITHメンバー、一人一人名前を呼ばれ入場



子どもたちの歓迎のダンス



DENR(天然資源省)スタッフの挨拶



その他学校関係者や村役場の人たちの挨拶が続く



イベント中に配られた甘いお米のお菓子



賞状の授与



WITスタッフも参加。ダンスをしながら椅子取りゲーム



新ゲーム、女装着替え競争。WITH
スタッフも混ざり盛り上がりました



ビンゴゲーム。大人も子どもも真剣な
表情



チェック係に殺到する人たち



ビンゴの人にはたくさんのお菓子をプレゼント



ゲーム終盤は大盛り上がり！



リーチの人は前に



子どもと追っかけっこして遊びました



たくさん子どもたちにお菓子が行き
渡りました



またみんなに会えるのを楽しみにしています！

■11:30 サイトへ移動

サイトにて現地スタッフがフィリピン料理。
現地の味を堪能。

海鮮類や新鮮なマンゴーまで豪華な料理の
数々！

■13:00 潮が引くのを待って植樹開始

先ほどの小学生や、先生、現地スタッフに加え
WITHが応援している現地野球チームも
植樹作業に参加。



サイト横の小屋でみんなで昼食



2年前完成したWITHのモ
ニュメント



海のものを中心とした豪華現地料理



夢になっておいしくい
たきました！



潮が大分引きました



先ほどの小学校の生徒も応援に



みんなでサイトへ移動



◀植樹前に全員で記念撮影



今回用意された苗



過去に植えた苗。大分成長しているものもあります







■15:30 植樹終了

植樹終了後、小屋にて休憩。植樹に参加した皆でお菓子を食べながらしばしの談笑。

皆様お疲れ様でした。

来年の成長を想いながらサイトを後に。

■16:00 近くの学校へ

現地の野球チームと交流。

かねてからWITHが応援し、WITHの学生スタッフとも練習したフィリピンの学生野球チーム。

最近ではレイテの地区大会で優勝している。

今回、練習を見学。

■17:30 ホテルへ戻る

■19:00 ホテル近くのレストランで食事。

各々今日の感想を話し合いながら、明日の予定を確認。

■21:00 就寝



植樹について感謝状をいただきました



モニュメントにてDENRのスタッフと記念撮影



お米を固めて伸ばして揚げたお菓子「クルピック」



練習を見学



フィリピンではまだまだマイナーなスポーツです



WITHの野球経験者からアドバイスも



更なる今後の活躍に期待します



ホテル近くにできた新しいレストランにて夕食

■令和元年10月11日 レイテ

■7:00 起床

ホテル近くの売店で朝食。

■8:30 ホテル出発

■8:45 現地スタッフ宅

日本から運んだ支援物資を預ける。

荷物が減り軽くなってスタッフも安心。

■11:00 オルモック市

第二次大戦の戦没者の慰霊碑へ。

「岐阜県慰霊碑建立会」とある。

WITHの本拠地である岐阜県からも多くの

人がレイテ島にて戦没している。

また、第2次大戦の時の建物を見学。

銃痕が残っており当時の激戦ぶりが伺える。

■11:30 オルモック ハーブカフェ

カフェにて昼食。WITHメンバーも初めて

食べるフィリピンのハーブ料理。

パスタなどいただく。

■13:30 タクロバン

大型のスーパー、ロビンソンにて

買い物がてら休憩。

■15:30 タクロバン空港

現地のスタッフとはここでお別れ。

3日間お世話になった現地スタッフと

別れを惜しむ。

■16:30 マニラヘフライト

■19:30 マニラ着

マニラはあいにくの雨。



朝早くから営業してるとあってたら24時間営業とのこと



二日間滞在したホテルを後に



荷物を一か所に纏めました



慰霊碑にて



戦争の爪痕が残る建物



インスタ映えしそうなカフェ



割と日本人に合いそうな味付けです



ロビンソンにて休憩



空港到着



飛行機に搭乗



マニラ到着

■21:00 ホテル到着

マニラはいつも渋滞気味。

■21:30 夕食

ホテル近くの日本食の店にて夕食。

久しぶりの日本食、、、でも何か味がちがう？

現地風に多少アレンジされている。

■22:30 就寝

■令和元年10月12日 マニラ

■9:00ホテルロビーにて集合

■10:30ブルメントリット駅

駅周辺には路上生活しているストリート・

チルドレンが多く存在する。またシンナーが

手軽に入ることもあり、昼間からシンナーを

使用している子どもが駅周辺にいることも。

ここらではシンナーは5ペソくらいで手に入る。

通常1食20ペソほどは必要となるが、シンナーを

吸うことで空腹感を誤魔化すことができる。

この周辺にストリートチルドレンが多く生活している

理由として、生活費を稼ぐ為の仕事がある市場が

存在していることや、勝手に使用できる水路が

あること、道路の中央分離帯や、線路脇などを

寝床として利用できる場所があること

などが上げられる。

時折、政府や警察による強制補導が

入ることもある。



夕食。日本食だが
味は現地風



皆でバンに乗り込む



マニラのブルメントリット
駅到着



交通量はとても多い



外から見た駅



線路では子どもが遊んだり、洗濯物が干してあることも



清掃はされていないようだ



電車来ないかと思って
いたら来ました



極めて不衛生な水路で体を洗うことも。
病気になる子どもも少なくない



露店が並ぶ市場



線路上にて

■11:30 ジャリビーにて昼食。

日本では馴染みがありませんが、フィリピンではマクドナルドよりポピュラーなハンバーガーチェーン店。

■13:15 ナボタス

世界的にも珍しい”墓地“の中にあるというスラムを見学。公共墓地の中に暮らしており雑貨屋、飲食店なども並ぶ。日本人からすれば目を疑う光景だが、住む人々は当然のように暮らしているように見える。それだけ彼らに暮らしていくことへの選択の余地がないということだろうか。

■15:00 トンド

世界的にも有名な、スモーキーマウンテン。フィリピンに何か所かあるが、最初に有名になったのはトンドのスモーキーマウンテンだ。1995年に閉鎖された後は、スラム街として発展。現在は、許可を持つものだけが入ることを許されている。治安も悪く、今回は車の中から外を眺めるだけとなった。



いつも混んでる人気のジャリビー



ナボタスの公共墓地



墓地内の通りには寛ぐ人も



マンションのように何層にも重なったお墓



墓地内を奥へと行くスタッフ



新しいセレモニー施設もできている



崖の上が、かつてのスモーキーマウンテン



トンドの街並み。乱雑となった家が並ぶ。現在はスラムとして発展している



■17:00 ホテル着

■19:00 ホテル近くのレストランで夕食

フィリピン最後の夕食。メンバー同士、
今回の感想や来年への思いなど話し合い。

■21:00 就寝

■令和元年10月13日 マニラ

いよいよ日本へ出発の日

■10:00 ロビンソン

ホテル近くの大型ショッピングモール”ロビンソン”で

各々お土産を購入。

■ 12:30 ホテル出発

■ 13:30 マニラ空港着 チェックイン

■ 16:10マニラ発(5J5038)

若干飛行機に遅れが発生。

■ 20:25 セントレア着

みなさん大変お疲れ様でした！セントレアにて解散。



レストランで夕食



ホテル近くのカフェで朝食。フィリピン人以外の方が多い



空港までのバンに荷物を詰め込む



空港到着



日曜日ということもありカウンターは大混雑



みなさん表情に疲労感がありありと、
6日間お疲れ様でした！